



平成 22 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 長 大
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 永 冶 泰 司
(コード番号 9 6 2 4 東証第二部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 藤 田 清 二
管 理 本 部 長
(TEL 03-3639-3301)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 11 月 15 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 22 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 21 年 11 月 13 日公表)	前期実績 (平成 21 年 9 月期)
基準日	平成 22 年 9 月 30 日	平成 22 年 9 月 30 日	平成 21 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	6.0 円	4.0 円	2.0 円
配当金総額	54 百万円	-	18 百万円
効力発生日	平成 22 年 12 月 24 日	-	平成 21 年 12 月 21 日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(注) 純資産減少割合 0.563

2. 配当の理由

当社は、平成 21 年 11 月 13 日の決算発表時に公表した平成 22 年 9 月期の業績予想時点では、昨年度からの厳しい受注見通しを受けて 4 円の配当を想定しておりました。

平成 22 年 9 月期の業績は、全社員が一丸となって受注確保、固定経費の削減に取り組んだ結果、受注高は減少したものの損益面において、売上高の増収、作業原価、販売費用の縮減効果と法人税等調整額の計上により、経常利益、当期純利益とも増益となりました。

つきましては、第 43 期の期末配当金は当期業績並びに今後の事業展開等を勘案し 1 株当たり 4 円の期末配当金を 1 株当たり 6 円とすることを決議いたしました。

以上